

令和 6 年度
運営に関する計画



令和 6 年 4 月 18 日 第 1 回学校協議会

大阪市立塩草立葉小学校

1 学校運営の中期目標

現状と課題

本校は、学校教育目標「共に学び、共に生きる子どもを育てる」～自分も人も大切にする～のもと、人権尊重を基盤とした教育活動を推進している。

統合から11年目。児童数は、統合時の241名から528名に急増している。中規模校になるにともない、さまざまな業務の見直しを進めていく必要がある。

また、増加している外国人児童や特別支援学級在籍児童への支援、多様性教育推進などを通じて、すべての子どもが健やかに成長するよう、全教育活動を通して取り組んでいる。

中期目標(令和4年度から令和7年度までの4年間で達成をめざす成果目標)

【最重要目標1 安全・安心な教育の推進】

①大阪市小学校学力経年調査（3～6年、以下 経年調査）における「いじめは、どんな理由があつてもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を73%以上にする。

→R4は、74.8%。R5は、73.3%

②大阪市小学校学力経年調査（3～6年、以下 経年調査）における「自分にはよいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を75%以上にする。

→R4は、78.6%。R5は、77.6%

【最重要目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上】

①大阪市小学校学力経年調査における、算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.1ポイント向上させる。

(令和4年度の対全国比→令和5年度の対全国比)

算数 現6年	0.98→0.97	現5年	0.98→0.95
現4年	1.00→0.92	現3年	4年度なし→0.93

②大阪市小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する割合を65%以上にする。

→R4は、68.9%。R5は、62.6%

【最重要目標3 学びを支える教育環境の充実】

①授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の50%以上にする。〔事務局が定める学校行事等ICT活用が適さない日数を除く〕

→今年度初めての目標設定

②教員ひとり当たりの月別の時間外勤務時間平均を大阪市平均より減少させる。

→R4、R5とも大阪市平均を下回り、達成した

2 中期目標の達成に向けた年度目標（全市共通目標を含む）

【最重要目標1 安全・安心な教育の推進】

- ①大阪市小学校学力経年調査（3～6年、以下 経年調査）における「いじめは、どんな理由があつてもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を73%以上にする。
- ②大阪市小学校学力経年調査（3～6年、以下 経年調査）における「自分にはよいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を75%以上にする。

【最重要目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ①大阪市小学校学力経年調査における、算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.1ポイント向上させる。
- ②大阪市小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する割合を65%以上にする。

【最重要目標3 学びを支える教育環境の充実】

- ①授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の50%以上にする。〔事務局が定める学校行事等ICT活用が適さない日数を除く〕
- ②教員ひとり当たりの月別の時間外勤務時間平均を大阪市平均より減少させる。

3 本年度の自己評価結果の総括

令和6年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

大阪市立塩草立葉小学校

評価基準 A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標1 安全・安心な教育の推進】</p> <p>①大阪市小学校学力経年調査（3～6年、以下 経年調査）における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を73%以上にする。</p> <p>②大阪市小学校学力経年調査（3～6年、以下 経年調査）における「自分にはよいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を75%以上にする。</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容①【基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現】 ○いじめの未然防止と早期発見、早期対応をすすめる。	
指標 ・5月「いじめ（いのち）について考える日」に、全学級でいじめ防止に取り組む。 ・いじめ事象を共有し、解決に向けて組織的に取り組む。 ・学期に1回以上、全学級でいじめについて実態調査を行い、早期発見に努める。	
取組内容②【基本的な方向2 豊かな心の育成】 ○自分や友だちの良さを認め合う取り組みを通して、自尊感情を高める。	
指標 ・児童会のたてわり班活動や委員会活動で交流を工夫する。 ・自分や友だちの良さに気づき、一人一人を大切にする人権教育を充実させる。	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
取組内容①	

取組内容②

次年度への改善点

取組内容①

取組内容②

令和6年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

大阪市立塩草立葉小学校

評価基準 A：目標を上回って達成した C：取り組んだが目標を達成できなかった	B：目標どおりに達成した D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった
---	--

年度目標	達成状況
【最重要目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上】 ①大阪市小学校学力経年調査における、算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.1ポイント向上させる。 ②大阪市小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を65%以上にする。	
年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容① 【基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の向上】 ○自分の思いや考えを表現する子どもを育てる。 ○教員の指導力向上をすすめる。	
指標 ・全学級で、話し合い活動を1日1回以上実施する。 ・全学級で、週に1回算数の朝学習に取り組む。 ・3～6年生において、年1単元以上総合的読解力育成カリキュラムに取り組む。 ・全教員が、年1回以上公開授業を行う。 ・区役所教育活動支援事業を活用する。（液晶ディスプレイ購入、漢字検定3年）	
取組内容②【基本的な方向5 健やかな体の育成】 ○運動に親しむ機会を設ける。	
指標 ・体力向上に関する取り組みを行う。（シナプソロジーなど） ・外部講師による特別授業を行う。（「夢・授業」や出前授業など）	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
取組内容①	

取組内容②

次年度への改善点

取組内容①

取組内容②

令和6年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

大阪市立塩草立葉小学校

評価基準	A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
	C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
【最重要目標3 学びを支える教育環境の充実】 ①授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の50%以上にする。〔事務局が定める学校行事等 ICT 活用が適さない日数を除く〕 ②教員ひとり当たりの月別の時間外勤務時間平均を大阪市平均より減少させる。	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容①【基本的な方向6 教育DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進】 ○学習者用端末に親しむ機会を設ける	
指標 ・デジタル教材の活用をすすめる。 ・朝学習でデジタルドリル（ナビマ）を活用する。	
取組内容②【基本的な方向7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】 ○教員の過重労働を抑制する。	
指標 ・業務内容の改善、見直しを進める。 ・ゆとりの日を週1回設ける。	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
取組内容①	
取組内容②	

次年度への改善点

取組内容①

取組内容②

2024年度（令和6年度）人権教育の取り組み（予定）

「ともに学び、ともに生きる子どもを育てる」～自分も人も大切にする～

塩草立葉小学校 人権教育部

【1】人権教育推進体制の組織

- 人権教育部（校務分掌）
- 人権教育推進委員会（学校長、教頭、同和教育主担、教務主任、生活指導部長、外国人教育主担、特別支援教育主任、各学年）
 - ・人権教育教材集・資料、人権教育読本「にんげん」の実践、授業研究
 - ・人権・同和教育の推進
- 浪速人権・同和教育推進協議会（浪速同推協）
 - ・学習部会（教育内容部会、歴史部会、保幼小中支援連携部会）
 - ・新転任同和問題研修会

【2】人権教育の内容

- 集団育成に関する事項
 - ・学年・異学年間の学年での集団育成活動
 - ・たてわり活動→児童集会、異学年交流、進級・卒業お祝い集会
 - ・保、幼、小、中との交流活動
 - 幼稚園、保育所などとの交流（1年生）
 - なにわ子ども人権文化祭
 - ・地区子ども会（集団登校・下校）
 - ・フレンズ・カップ・オブ・ナニワ（R5年度より再開、10月予定）
 - バレー、ドッジボール（3～6年生の希望者）
 - チーム編成から当日まで、放課後に数回練習する。

○部落問題学習に関する事項

- ・人権総合学習 太鼓「塩草立葉のリズム」練習 4年生（2学期）

○特別支援教育に関する事項

- ・府立難波支援学校との交流 →地域連携 作品展交流
- ・障がい理解への取り組み（ゲストティーチャーを招いて）
 - 盲導犬3年、車いす4年、アイマスク5年、手話6年など
- ・特別支援学級児童の学力保障
- ・特別支援学級以外の配慮を要する児童への支援

○外国人教育、国際理解、多文化共生に関する事項

- ・となりの国の学習（民族講師を招いての学習） 全学級
- ・多文化理解への取り組み
- ・国際クラブ、外国につながりのある児童
- ・中央ブロック子ども民族交流会（7月29日）
- ・中国語弁論大会（10月19日）
- ・渡日児童への日本語指導ならびに支援
(センター校通級、市教委から指導協力員の派遣、必要に応じて個別指導)

○平和教育に関する事項

- ・人権・平和学習強調月間 6月第1週～7月第1週 全学年
- ・人権・平和の集い 7月 全学年

○性教育に関する事項

- ・性教育年間計画に基づいた学習実施

○学力保障の取り組みについて

- ・子どもの実態に応じた複数教員によるきめ細かい指導

- ・1～6年生の朝学習

○人権ポスター（平和 5年）

- ・浪速区で人権展開催の場合は、全学年

【3】人権研修・地域連携

○人権・同和教育の研究・研修

○各学年による人権教育実践報告会

○「子どもの様子」報告 毎月職員会議後

○特別支援教育全体会

○外国にルーツをもつ児童の実態把握（その都度内容更新）

○大阪市人権教育研究協議会（市人教）の活動参加

- ・市人教大会・分科会報告 6月28日（金）・29日（土）

→本校から毎年実践報告を発表（1事例）

- ・市人教夏期研究会 7月26日（金）住吉小学校

- ・浪速区人権教育講演会 9月11日（水）区民センター

- ・浪速区人権教育公開授業 12月

- ・浪速区人権教育実践交流会 1月15日（水）日本橋中

○浪速人権・同和教育推進協議会（同推協）

- ・各専門部会の研修会、新転任同和問題研修会

○浪速読み書き教室のボランティア講師 毎週金曜日 午後7時～9時

○フレンズ・カップ・オブ・ナニワ R5より再開 10月 難波支援学校にて

○第55回部落解放・人権夏期講座：高野山 8月22日（木）23日（金）予定

○第75回全国人権・同和教育研究大会

11月30日（土）、12月1日（日） 熊本、福岡、鹿児島

○浪速地区人権・同和教育研究集会（隔年） R8年1月実施予定

○なにわ人権教育ネットワーク（人権ネット）の活動参加

○4区（浪速・西・港・大正）合同人権展

- ・2024年度は、大正区で実施予定。

- ・2023年度は西区、2022年度は港区。2021年度は浪速区で実施。

- ・児童の作品展示（ポスター・標語など）